

テレビでは伝えられない真実を！

被災地の水産加工業 経営者たちの戦いの記録

行政はどのような救済をしたのか？
金融機関で起きた出来事は？
民間ではどのような事が起きたのか？



「猪又屋」は石巻湾に突き出た先端に位置したため、工場は壊滅した。市内に通じる唯一の道路が海に陥没し、工場は孤立した。このためインフラ整備が大幅に遅れたのだった・・・



業界に精通した会長が倒れ、
再建は若い二代目の肩に・・・

二代目社長を中心に
新たな事業展開を練る

八方塞がりの再建資金の調達

頼みの綱の銀行は、震災前から融資をしていた企業には再建資金を貸さなかった。

行政への補助金申請は、第1次、第2次、共に受理されなかった。

年末の第3次補助金申請で再建の目途が立った。

イチからの出直し！

- 震災以前の顧客が離れ、イチから営業を始めることになった。
- 前浜（石巻漁港にあがる魚）の原料に拘らず新たな事業展開をしなければ、仕事はまわっていかない。
- 猪又屋は、新事業として「活魚」を始めた。
- 求人難 失業保険手当が何度も延長された。その間は求職者が激減。工場が再開しても働き手が集まらなかった。



新事業の活魚